3年生 国語 家庭学習の進め方

| 課題

(1)「整理と対策」

「整理と対策」の P.16~29 の内容を、「整対ノートW」の P.18~29に解く。

「要点のかぎ穴」を写す部分は丸付け不要。そのほかは丸付けとやり直しもすること。

「MEMO」のページは書き込んでも書き込まなくても構いませんが、分かったことやポイントを自分でまとめると評価が上がります。

(2)e-board

- e-board (動画コンテンツ) から、次の3つの動画を見て課題を解く。
- ①「教材の一覧 ICT 教材 e-board」と検索し、サイトを開く。
- ②「教材の一覧」から、「中学生 国語」をクリックする。
- ③「中3」のボタンから「敬語」、「いろいろな語」、「文学史」を選び、動画を見る。
- ④下の課題に取り組む。

| e-board | 課題 | 教科書対応ページ(参考) |
|---------|-------------------------------|-------------------|
| 敬語 | 基礎の学習 P.17・18、整対ノート P.108~111 | 教科書 P.254·255 |
| いろいろな語 | 基礎の学習 P.16、整対ノート P.12~16 | 教科書 P. 28·29、P.57 |
| 文学史 | ワークシート(HP にも掲載中) | 教科書 P.296·297 |

※教科書対応ページは問題を解くときのヒントとして使ってください。

(3)NHK for school「おはなしのくにクラシック」(動画コンテンツ)

「おはなしのくにクラシック」から「おくのほそ道」を見て、印象に残ったことを国語ノートの一番後ろのページに100字程度でまとめる。

- ①「NHK for school おはなしのくにクラシック」と検索し、サイトを開く。
- ②「どのおはなしが聞きたい?」のボタンを押して「おくのほそ道」を選び、動画を見る。
- ③印象に残ったことを国語ノートの一番後ろのページに100字程度でまとめる。
- ※必ず縦書きで書くこと。
- ※すべて書き終わったら、分かりやすいところに実際に書いた字数を書いておくこと。

(4)ドリルプリント」「意見文を書く」

2 評価基準

〈左の(1)・(2)の評価基準〉

- A…すべての空欄が埋まっており、丸付け・やり直しも抜けがない&整対ノートの「MEMO」のページに わかったことやポイントを自分でまとめている
- B…すべての空欄が埋まっており、丸付け・やり直しも抜けがない
- C…空欄が残っている、または丸付けややり直しに抜けがある

〈左の(3)・(4)の評価基準〉

- A…文法的な誤りがなく、指定の字数で書けている
- B…文法的な誤りがあるが、指定の字数で書けている
- C…指定の字数で書けていない
- ※100字程度→80~120字で書けていたら指定の字数の範囲に入ります。

3 課題の提出について

次に登校するときに、(3)の国語ノートと、(4)のドリルプリントを提出する。

- (1)・(2)の整対ノートと基礎の学習、文学史のワークシートについては、学校が再開し次第連絡します。
- ※(1)・(2)の宿題は量が多いので、提出日にかかわらず早めに始めておくこと!

動画 URL

(2)e-board

「敬語」https://www.eboard.jp/content/490/

「いろいろな語」 https://www.eboard.jp/content/491/

「文学史」https://www.eboard.jp/content/447/

(3)NHK for school おはなしのくにクラシック

「おくのほそ道」 https://www.nhk.or.jp/kokugo/classic/?das_id=D0005150085_00000